

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院腎臓内科で腎生検を受けた事がある患者さんへ

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

標準化腎生検組織評価法の確立を目指した多施設共同後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座 教授 重松 隆

(主幹施設) 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 教授 猪阪 善隆

3. 研究の目的

腎生検は腎臓病の診断およびそれに基づく治療方針の決定に重要な検査の一つです。本研究では、これまで当院で腎生検を受けられた方の腎生検組織を人工知能を用いて再評価し、血液・尿検査データなどと組み合わせることにより、腎疾患のより正確な診断技術の確立を目指します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2014年1月1日から2018年12月31日までの期間中に腎生検を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、腎生検プレパラート、血液尿検査、年齢、性別、病歴、投薬歴、透析開始有無に関する情報です。

(3) 方法

本研究は大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科を主たる研究機関として、計24施設で行う多施設共同研究です。上記データ等を用いて、腎生検を適切に診断する人工知能の開発を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座 担当医師 大矢 昌樹

TEL : 073-441-0638 FAX : 073-441-0639

E-mail : m-ohya@wakayama-med. ac. jp

(主幹施設)

大阪府吹田市山田丘 2 - 2

大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 担当医師 松井 功

Tel:06-6879-3857 FAX: 06-6879-3632

E-mail: matsui@kid. med. osaka-u. ac. jp